

屋外貯蔵タンクの浮き屋根の安全対策に関するワーキンググループ

(令和元年度第 2 回)【議事概要】

(1) 議事 1 定期点検について

定期点検と大雨等の後の点検方法について、確認された。(資料 2 - 2 - 2)

(2) 議事 2 タンク開放時の点検・補修について

以下の事項について確認された

- ・タンク開放時の浮き屋根の具体的な点検方法 (資料 2 - 2 - 3)。
- ・浮き屋根の浮力を確実に担保するための必要な検討事項(資料 2 - 2 - 2)
- ・浮き屋根の破損の原因になる応力集中を引き起こす箇所の取り扱い(資料 2 - 2 - 2)
- ・補修工事を実施する際の注意点(資料 2 - 2 - 2)

これらについては概ね了承されたが、各項目のガイドライン内における位置づけについては事務局内で検討することとなった。

(3) 議事 3 応急措置後の継続使用の要件について

以下の事項について確認された

- ・応急措置の上、タンクの継続使用を認める要件(資料 2 - 2 - 2)
- ・応急措置を施した試験片に対する疲労試験の進捗状況(資料 2 - 2 - 2)
- ・応急措置の追加調査結果の報告(資料 2 - 2 - 2)
- ・浮き屋根上への内容物流出時の対応方法(資料 2 - 2 - 4)
- ・応急措置の具体的な施工実績や注意している点の紹介

これらについて概ね了承された。応急措置の具体的な施工実績等については委員の要望により、後日追記されることとなった。

(4) 議事 4 その他について

令和元年度までの検討状況をまとめた中間まとめ(案)について確認を依頼した。

→各委員からのコメントを反映させ、10月9日に委員に送付した。

近日中にその他の資料とともに消防庁HPに掲載予定。

(5) WGの今後の予定

次回ワーキンググループは11月下旬開催予定

- ・応急措置を施した試験片に対する疲労試験結果(速報)の途中報告
- ・第2回の指摘事項を盛り込んだ最終報告書(案)の提示